

西日本を襲った記録的豪雨による、お取引先、メーカーの状況と、 商品などの出荷、入荷状況などについて

グリーンコープ連合会
商品本部

一、岡山、広島、福岡（久留米）のお取引先、生産者など

(1) 堀内（福岡県久留米市）・・・もずくなどのお取引先、メーカー

- 工場、冷蔵庫が浸水。6日（金）の夜から雨がひどく、7日（土）朝に事務所に行ったら、外は胸が浸かるくらいの水位だった。15～16時に水が引き、事務所に入ったが、事務所内は60～70cm浸水していた。工場にも浸水しており、機械はほぼアウト。冷蔵（凍？）庫もアウトで原料が使えない。修理依頼をしているが、いつ修理できるかもわからない。
- 「三陸産カットわかめ」も倉庫が浸水しており、浸水を逃れた分はあるが、水が倉庫内に入って来ており、菌汚染されているかもしれないため、出荷できない。
- 「洗いもずく」「味付いなりあげ」については、製造が困難とのこと。工場内の試運転をおこなったところ、水質を保つための薬注器が故障し、機能を停止していることが判明。すぐに新たな薬注器を発注したが、納品は18日（水）までかかる予定。今回故障した機械の中で、もっとも対応に日数が必要なものはボイラー。納品が7月29日となり、製造は次日の30日予定。「洗いもずく」「味付いなりあげ」はより製造再開が遅くなる。「味付けいなりあげ」はそもそも18号で終了予定であることから、18号での企画はできないが、このまま廃番ということで進めたい。
- 「三陸カットわかめ」「三陸わかめ（塩蔵）」は、水も扱わず、機械にも問題がないため、衛生上の問題が解決する14日から製造再開予定。
- 「茎わかめサラダ（ごま風味）」、「三陸産カットわかめ」、「三陸わかめ（塩蔵）」、「沖縄味付糸もずく」、「沖縄味付もずく」は、製造再開。
- 「洗いもずく」はボイラー確保の問題から、7月末まで製造できない。よって、19号までは「欠配」見込み。

【最新情報】

- すべて上記の予定通りに製造再開。

(2) 庄分酢（福岡県大川市（工場は、福岡県久留米市））・・・酢などのお取引先、メーカー

- 工場は、70～80cmほど浸水。製造再開できていない。
- そのため、在庫のみでしばらく対応。よって、在庫がなくなったところから、「欠配」「遅配」対応となる。

り次第、17号から一部工場内の水かきをしており、今週中（7/9週）は製造できない。在庫だけでは不足する可能性がある。

- 17号（7/16（月）～配達分）GC「すし酢」は、7/9（月）製造予定だが製造できない。GC「らくらくっ酢」は問題なし。（7/9（月）10：00時点）
- そのため、17号（7/16～配達）の「らくらくっ酢」はギリギリ、GC「すし酢」は2次でギリギリという様子。（10（火）の17号AB発注より推測）（7/10（火）17：00時点）
- 「増し味」（お取引先：戸田酒販）も、工場が稼働出来ない。在庫がなくなり次第、欠品となる。18号は何とかなるが、20号は復旧次第だが、欠品になる可能性あり。（7/11（水）17：00時点）
- ライン製造再開目途はたっていない。
- このため、17号若宮2次分「すし酢」は、本来18ケース → 今回 7ケース（▲11ケース）で入荷。また、GHコースの一部から「欠配」とする。（7/16（月）時点）
- 製造再開は、8月に入ってからになりそうである。
- そのため、在庫がなくなり次第、「欠配」となる。対象アイテムは、「すし酢」「純りんご酢」「ボン酢」の3アイテム。

【最新情報】

- 8月中旬から製造再開。24号から企画再開。

(3) 廣八堂（福岡県朝倉市）・・・菓子類のお取引先、メーカー

- 土砂崩れが発生した影響で貯水タンクが破損し、水が使用できない状況。8月いっぱい製造が難しい様子。このため、16号（7/9～配達）IJKLコースGC「こだわりの葛まんじゅう」は欠配。（7/10（火）17：00時点）
- 入荷が遅れていた、広島EF、GH分が11（水）夕方入荷。GH分は持ち出し別配、EF分はIJKLに充当させることとした。（7/11（水）18：00時点）
- GC「こだわりの葛まんじゅう」は季節商品であり、今シーズンはこのまま終了。

【最新情報】

- 確認中。

(4) お多福醸造（広島県三原市（工場））・・・「甘酒」のメーカー（お取引先はオタフクソース）

- 工場自体は大丈夫。しかし、道路がダメージを受けているので物流で混乱がある。田んぼが被害を受けており、甘酒の原料に被害があるかもしれないが、まだ全部を把握できていない。わかり次第、状況をお伝えする。今年度の供給分は、広島市内の倉庫にあるので大丈夫だと思う。（7/10（火）17：00時点）

【最新情報】

- 工場、道路、復旧済み。しかし、甘酒の原料を作っている田んぼの被害状況は、引き続き、現状の把握ができていない。わかり次第、連絡する。

(5) 東洋製罐（広島県三原市）・・・飲料160gタルク缶製造工場（情報源：リバーグリーン）

- ・ 飲料で使用する160gタルク缶は、東洋製罐三原工場のみで製造しており、今回の豪雨で被災。工場（ライン含む？）は浸水し、2、3ヶ月は製造できない見込み。
このため、直近では「ピーチジュース160g」が在庫では次回企画分を賄えきれないため、不足する見込み。その後、「ぶどうジュース160g」も賄えきれない状況となる見込み。
- ・ 160gタルク缶以外で「ピーチジュース」「ぶどうジュース」が製造できないか、お取引先（リバーグリーン）に相談中。（7/19（木））
- ・ また、160gタルク缶が、広島工場以外でできないかを東洋製罐が模索中との情報あり。確認する。（7/18（水））
- ・ 「ピーチジュース」は、18号GHコースの一部から「欠配」。

【最新情報】

- ・ 東洋製罐が、広島工場以外の工場で160gタルク缶の製造を開始。当該品も今後、製造再開予定。

以上